



児童らが「ボッチャ」に挑戦 白球に近づけ！

「放課後児童クラブ（学童保育）」と、地域の人たちと遊びを通じてさまざまな体験活動を行う「放課後子ども教室」。両事業が一体となった「アフタースクール事業」の実施に向けて準備を行う同クラブでは、9月9日に湊小学校内で児童19人が「みなとボッチャクラブ」のメンバーと一緒にパラリンピック競技の「ボッチャ」に挑戦。ジャックボールと呼ばれる白いボールに、赤と青のボールを投げ、どれだけ近づけるかを競いました。

一人ひとりが感染予防を

インフルエンザは感染力が非常に強く、一人ひとりが感染予防を行うことが大切です。外出後の手洗いや、普段からの健康管理などに取り組みましょう。

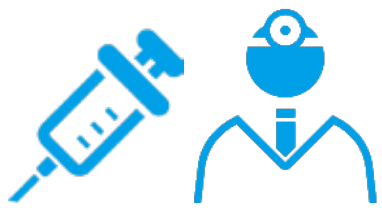
感染しないために

- 外出後のうがい・手洗い
- 室内の湿度を 50 ～ 60% に保つ
- 十分な休養とバランスのとれた食事で体の免疫力を高める
- 繁華街などの人混みへの外出を控える



インフルエンザの予防接種は流行前に

インフルエンザの感染予防には、流行前の予防接種が有効です。発症する可能性を減らし、もし発症しても重症になるのを防ぎます。
例年、年末から 2 月にかけて迎える流行のピークに備えるため、10 月から 12 月中旬くらいまでに予防接種を受けるのが効果的です。



高齢者インフルエンザ予防接種の助成

南あわじ市では、インフルエンザの発症および重症化を予防するため、高齢者インフルエンザ予防接種に必要な費用の一部を助成します。予防接種を希望する人は医療機関にご相談ください。

- | | |
|---|--|
| ◆対象 | ◆自己負担金 1,500 円 |
| ①接種日に 65 歳以上の市内在住の人 | ※医療機関の窓口でお支払いください。ただし生活保護受給者は自己負担金なし |
| ②接種日に 60 歳以上 65 歳未満の市内在住の人で、一定の心臓・腎臓もしくは呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害を有する人 | ◆持参品 健康保険証 |
| ◆接種期間 10 月 1 日～翌年 1 月末日 | ※対象②の人は身体障害者手帳も持参。生活保護受給者は生活保護受給証明書を持参 |

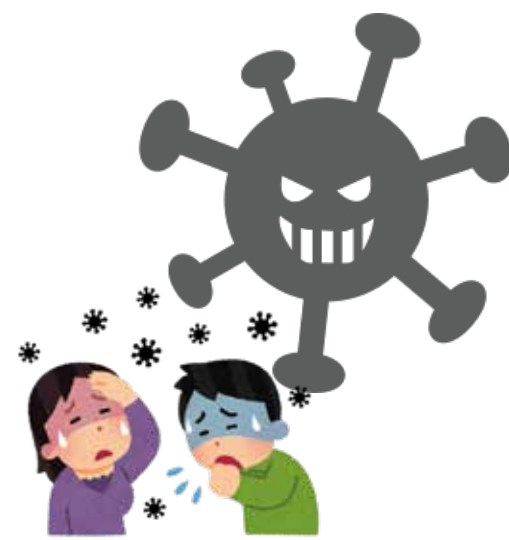
もし感染が疑われたら…

- 症状を自覚したら、医療機関に事前に連絡のうえ、早めに受診する
- 外出は控え、安静にして十分な休養をとる
- 水分を十分に補給する
- 処方薬は指示どおり最後まで飲む

新型コロナウイルス感染症との同時流行を最小限に！
インフルエンザ感染を防ごう

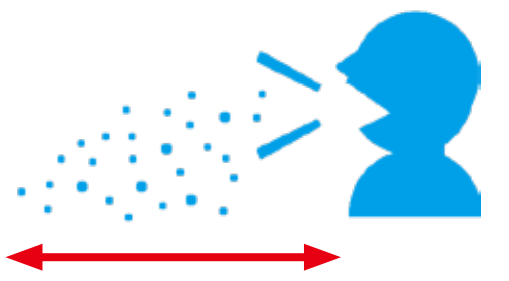
☎健康課 ☎ 43-5218

インフルエンザの感染力は非常に強く、日本では毎年約 1,000 万人、約 10 人に 1 人が感染しています。38℃以上の発熱、頭痛や関節・筋肉痛など全身の症状が急に現れ、高齢者や慢性疾患を持つ人は肺炎を伴うなど重症化することがあります。
また、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの初期症状は似ており、症状のみで見分けることは非常に難しいとされています。新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行を最小限に抑えるためにも、日頃から免疫力を高め、感染予防を徹底しましょう。



せきエチケットを心がけよう

インフルエンザは、主にせきやくしゃみの際に口から出る小さな水滴（飛沫）によって感染します（飛沫感染）。せきやくしゃみが出るときはマスクを着用するなど、「せきエチケット」を心がけましょう。



せきやくしゃみで大きな飛沫が飛び散る範囲は、約 1 ～ 2m とされています。

「せきエチケット」のポイント

- マスクを着用する
- せきやくしゃみをするときは他の人から顔をそらせる
- とっさのときはティッシュなどで口と鼻を覆う
- 手のひらでせきやくしゃみを受け止めたら、手を洗う

＜正しいマスクの着用方法＞

- 鼻と口の両方を確実に覆う
- ゴムひもを耳にかける
- フィットするように調整



＜間違ったマスクの着用方法＞

- × あごが大きく出ている
- × 鼻の部分に隙間がある





ふ れ あ い
市 長 室



南あわじ市長 守本 憲弘

引き続き新型コロナウイルス感染予防を

新型コロナウイルス感染症については、都市部を中心とした第2波と呼ばれる感染者の増加が、少し落ち着いた兆しを見せているものの、洲本健康福祉事務所管内においても、新たな感染事例が報告されています。市民の皆さまにおかれましては、手洗い、うがい、手指の消毒、マスクの着用や3密を避けるなど、引き続き感染予防を徹底していただきますようお願いいたします。さらに、これからはインフルエンザの流行が心配される時節です。新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行はぜひとも回避しなければなりません。市では、高齢者のインフルエンザ予防接種に必要な費用の一部助成を10月1日から開始しますので、発症や重症化を防ぐためにもできるだけ予防接種を受けていただくようお願いいたします。なお、今月号広報の2、3頁に詳細を掲載していますので、ぜひご覧ください。

さて、市内21カ所に設置している市民交流センターでは、地域づくり協議会の事務局をはじめ、地域活性化のお手伝いを中心に、市役所業務の補完として証明発行の取り次ぎや書類のあずかりサービスを行っています。市では、市役所

に行かなくても最寄りの市民交流センターで手続きや相談ができる「どこでも市役所プロジェクト」の取り組みを進めており、それについて触れさせていただきます。一つ目は、簡易な申請書類作成の市民交流センターでのサポートです。作成した書類はそのままおあずかりして市役所へ提出することができます。二つ目は、出張相談窓口の市民交流センター（地区公民館内）での順次開設です。毎月、高齢者等の出張相談を在宅介護支援センターが複数個所で実施しており、10月は西淡志知・阿那賀・神代・阿万・福良地区で開設予定です。また、今後の行政手続きのデジタル化には必須であり、健康保険証としても利用される予定のマイナンバーカードについても出張申請窓口を順次開設しています。三つ目は、市立図書館のホームページ「蔵書検索・予約」から予約した図書等の市民交流センターでの受け取りです。さらに、郵送等で可能な手続きをできるだけ増やしていくなど、引き続き、さまざまな検討を進めてまいります。

今年度は、当初から新型コロナウイルス感染症による国の緊急事態宣言が出され、市ではスピード感を求めながら、その対策に取り組んできた半年でした。一方で「ウィズ・コロナ」と言われるとおり、新型コロナウイルスをただ恐れるだけでなく、十分な感染予防対策をとりながら共存し、生活福祉の向上や経済の活性化にも立ち止まることなく前進していかなければなりません。市民の皆さまにおかれましては、引き続き、新型コロナウイルス感染予防に努めていただきますとともに、すでにご案内させていただいております、市内の連合商店街のプレミアム付商品券事業など、経済活性化をめざす事業についてもぜひご利用くださいますようお願いいたします。

メガフロートの今後について意見交換する委員ら



メガフロートの今後のあり方
住民・関係者らが議論

福良沖にある「浮体式多目的公園（メガフロート）」の今後のあり方について話し合う検討会が、9月2日に中央公民館で開かれました。メガフロートは平成13年度に設置された浮体式海釣り公園で、年間約1万5千人の利用があります。検討会は、地域住民の代表者や漁業、観光、行政関係者ら

で構成。この日の会合では、懸念される津波による漂流のシミュレーション結果のほか、老朽化診断の結果や現在の利用状況、存廃にかかる費用、有効活用の可能性についてなど、さまざまな意見交換が行われました。検討会は計3回行われ、存廃などの意見を取りまとめる予定です。

シニア世代のニーズに応じる
「お仕事説明会」を開催



社会保険労務士の原さんによる講演会

高齢者等元気活躍推進事業の一環として、人生100年時代を充実して過ごせるようにシニア世代の労働機会を広げようと、8月21日、榎列公民館で「60歳以上の方のためのお仕事説明会2020」を開催しました。

この日は、市民ら45人が参加。社会保険労務士の原成昭さんによる講演会で、年金の改正点や、地域とつながりを持つことが生きがいとなり健康でいられるといった、シニア世代が働くことの重要性についての説明がありました。その後、「働くシニア応援プロジェクト」モデル事業者7社より、シニア世代の意欲や体力等に配慮して切り出した仕事内容の紹介がありました。

市では、今後も市内事業者と協力し、シニアが活躍できる環境づくりに取り組んでいきます。

まちに元気を
明治安田生命が市へ寄付



明治安田生命神戸支社の瀧野瀬支社長(右)と守本市長

8月18日、明治安田生命保険相互会社神戸支社淡路営業所から市へ41万3200円の寄付がありました。

寄付金は、同保険相互会社の取り組み「地元の元気づけプロジェクト」により、会社からの寄付と従業員から集められたものです。同支社の瀧野瀬雅夫支社長は「新型コロナウイルス

対策に活用いただき、まちの人に元気になってもらいたい」と話しました。

心を癒す体験学習
八木小学校で「万華鏡づくり」



藤尾さん(左)に完成した万華鏡を見せる八木小学校の児童ら

8月27日、万華鏡コミュニティの藤尾まさよさんを講師に招き、八木小学校で万華鏡づくりを通じた人権教室を開催しました。参加した児童40人は、2人1組となり協力して万華鏡を製作。教室を通し、相手の気持ちに寄り添うこと、人と心地よくつながることの大切さを学びました。

スマートフォンで
防災情報を受け取れます

県・市からの防災情報を受け取る「ひょうご防災ネット」のアプリ版が公開されています。

利用方法

「App Store」または「Google Play」からダウンロード

☎ひょうご防災ネットサポートセンター
✉ support@bosai.net



秋学期より対面授業を実施

新型コロナウイルス感染拡大の長期化に伴い、本学ではオンラインでの授業を主にしてきましたが、10月1日からの秋学期は対面授業を本格化し、キャンパス内での学生生活を再開します。私たちスタッフも学生がキャンパスで教員や友人たちと語らい、学修する日常を取り戻すため、学内における新型コロナウイルス感染予防対策に徹底して取り組み秋学期の授業再開に臨んでいきます。地域の皆さまにおかれましては、ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

なお、感染リスクに対する対策として、今年度11月に開催を予定していました学園祭「第5回くにうみ祭」は中止とさせていただきます。

☎同大南あわじ志知キャンパス事務室 ☎ 42-4700



もっと詳しく知りたい人は二次元コードを読み取っていただき、市ホームページをご覧ください。

令和元年度 決算状況報告

(単位:%)

健全化判断比率				
指標	南あわじ市		早期健全化基準	財政再生基準
	R1年度	H30年度		
実質赤字比率 (普通会計の赤字から財政運営の深刻度を見る比率)	—	—	12.72	20.00
連結実質赤字比率 (全ての会計の赤字から財政運営の深刻度を見る比率)	—	—	17.72	30.00
実質公債費比率 (借金の返済額等の大きさから資金繰りの危険度を見る比率)	14.1	14.1	25.0	35.0
将来負担比率 (市が抱える負債の残高から将来財政への圧迫度を見る比率)	104.9	122.4	350.0	—

※赤字が生じない場合は、「—」と表示

(単位:%)

資金不足比率				
指標	南あわじ市		経営健全化基準	備考
	R1年度	H30年度		
資金不足比率 (企業会計の資金不足割合から経営状況の深刻度を見る比率)	—	—	20.0	会計ごとに算定

※資金不足が生じない場合は、「—」と表示

決算の概要

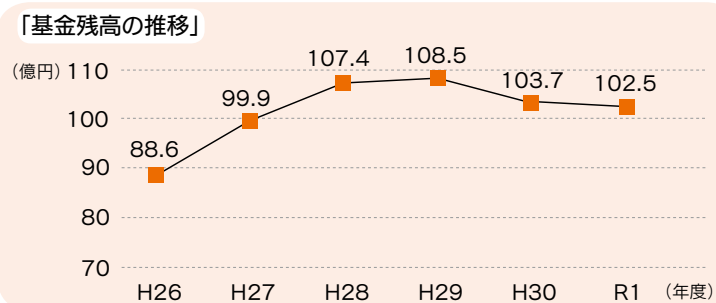
令和元年度の歳入は、昨年度と比較して、令和元年10月1日からの消費税率引き上げに伴い自動車取得税が廃止されたことによる自動車取得税交付金の減少や、市債繰上償還の財源とすため、繰入金の減少などがありました。一方で、幼児教育無償化にかかる地方特例交付金の皆増やふるさと南あわじ応援寄附金(ふるさと納税)の増加などの影響により、全体では5.0%のプラスとなりました。

歳出では、昨年度と比較して、沼島焼却場解体撤去工事の完了など大規模事業の減による衛生費の減少がありました。一方で、市保育所改築工事による民生費の増加、畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業や瀬漁港浮桟橋改良工事に伴う農林水産業費の増加、賀集八幡防災公園整備工事による消防費の増加、三原中学校プール解体工事や小中学校ブロック塀改修工事による教育費の増加などにより、全体では4.9%のプラスとなりました。

基金残高 102 億 5,256 万円

特定の目的のために資金を積み立てたり、運用したりする市の「貯金」です。
(前年度比 1 億 1,482 万円減)

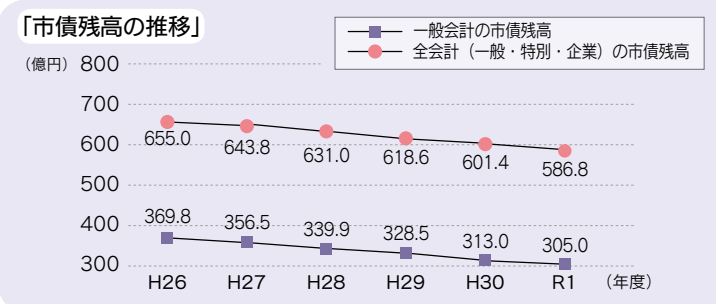
市民 1 人あたり 21 万 9,200 円



市債残高 304 億 9,332 万円

施設整備など大規模な事業を行う際に、銀行等から借入れた市の「借金」です。
(前年度比8億 1,104 万円減)

市民 1 人あたり 65 万 2,000 円



主な令和元年度事業



協働推進事業

総務費 2,129 万円
地域づくりチャレンジ事業補助金の交付等により、地域住民の主体的な事業を後押ししました。



市保育所改築事業

民生費 4 億 9,754 万円
市保育所改築事業が完了し、新たに「幼保連携型認定こども園市こども園」として開園しました。



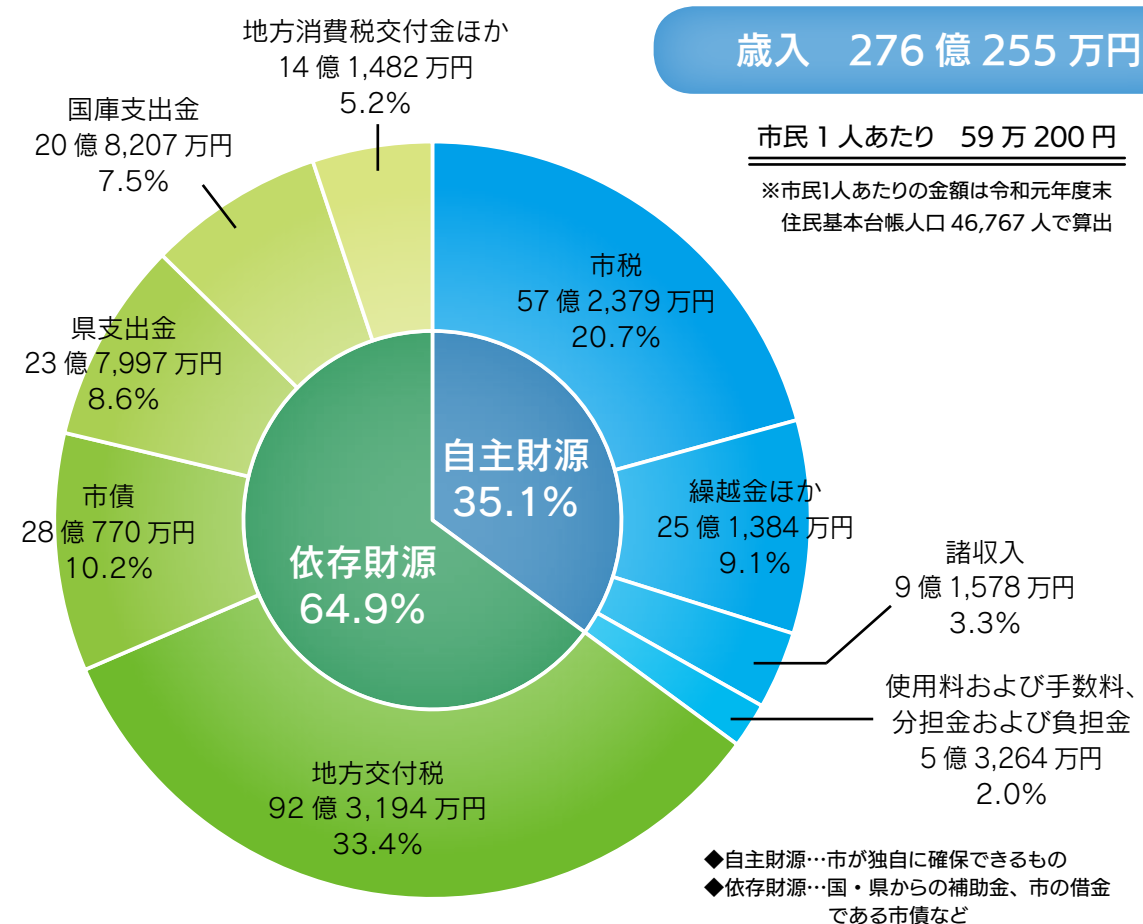
スクールチャレンジ事業

教育費 298 万円
各学校が重点的に取り組むべき課題を設定し、主体的に取り組み、特色ある学校づくりに努めました。



防災公園整備事業

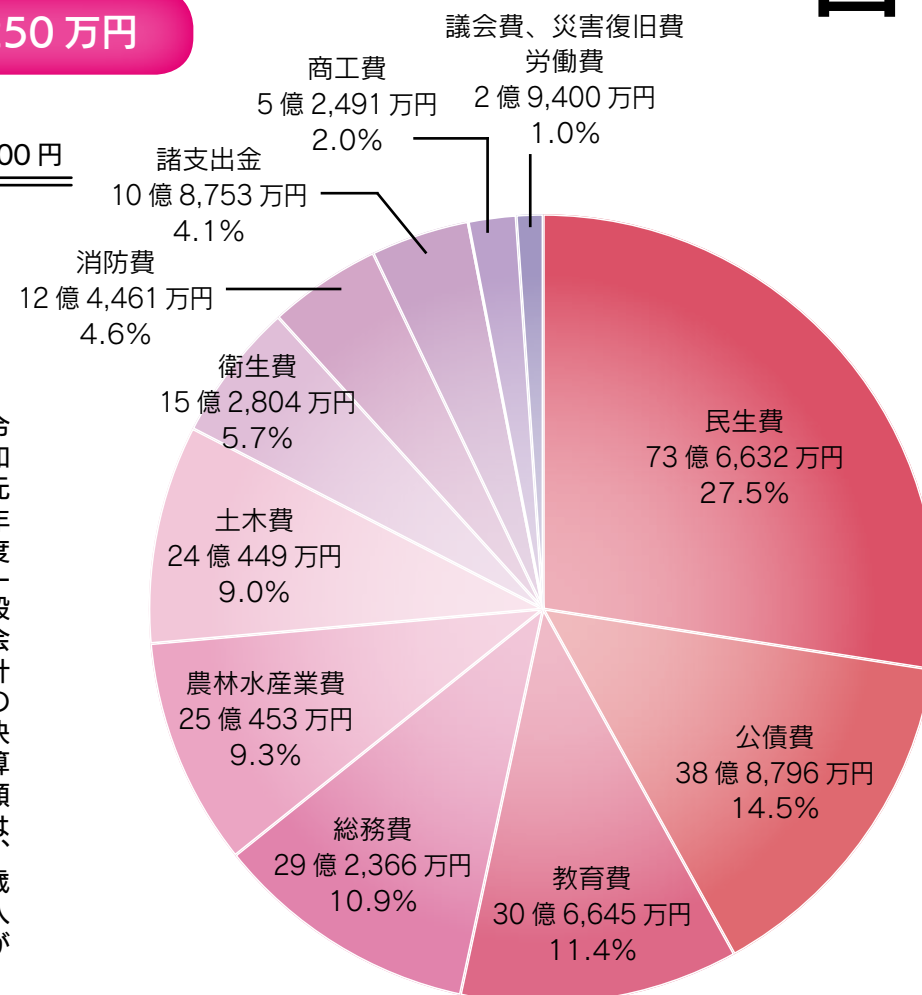
消防費 1 億 1,826 万円
災害に備え、賀集八幡防災公園を整備し、安全・安心なまちづくりに努めました。



歳出 268 億 3,250 万円

市民 1 人あたり 57 万 3,700 円

令和元年度一般会計の決算額は、歳入が276億255万円、歳出が268億3250万円でした。そのうち、令和2年度へ事業を繰り越して使う財源を差し引いた実質収支は6億3377万円となり、黒字決算となりました。また、各種財政指数については、実質公債費比率は横ばい、経常収支比率、将来負担比率は改善となりました。今後も新たな市債の発行を抑制するとともに、自主財源の確保に努め、健全な行財政運営を行います。





もっと詳しく知りたい人は二次元コードを読み取っていただき、市ホームページをご覧ください。

(1) 職員の任免および職員数に関する状況

1. 職員の採用・退職の状況

【採用】令和2年4月1日		【退職】平成31年4月～令和2年3月末				
事務職	保育士	定年退職	希望退職	普通退職	懲戒免職	計
9人	5人	12人	1人	7人	0人	20人

2. 職員数の状況(各年度の4月1日現在) (単位:人)

区分	一般行政部門		特別行政部門		公営企業など				合計
	福祉以外	福祉	教育	消防	病院	水道	下水道	その他	
令和2年度	227	117	90	2	4	11	11	23	485
令和元年度	226	130	77	1	4	12	12	22	484

※水道部門は、淡路広域水道企業団への派遣職員です

※職員数は、国・県派遣職員を含む全職員数です

(2) 職員の給与の状況

1. 人件費(普通会計決算)

区分	住民基本台帳	歳出額	人件費	人件費率
令和元年度	46,767人	26,993,629千円	3,825,011千円	14.2%
平成30年度	47,289人	25,807,746千円	3,763,127千円	14.6%

※人件費には、市長・議員等特別職の給与や報酬などを含みます

※住民基本台帳人口は、各年度の3月31日現在です

3. 職員給与費(令和元年度普通会計決算)

職員数 (A)	給与費				1人当たり 給与費 (B/A)
	給料	期末・ 勤勉手当	職員手当	計(B)	
440人	1,609,635千円	645,432千円	209,162千円	2,464,229千円	5,601千円

※職員数は令和2年3月31日現在の普通会計に属する職員数です

4. 職員の平均年齢と平均給料月額、平均給与月額(令和2年4月現在)

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	41歳6カ月	317,284円	358,309円
技能労務職	52歳10カ月	310,974円	336,248円

※平均給与月額＝給料に諸手当を含んだものです

《職員手当の内訳》

扶養手当、住居手当、通勤手当、単身赴任手当、特殊勤務手当、時間外勤務手当、宿日直手当、管理職手当

6. 一般行政職の級別職員数(令和2年4月1日現在)

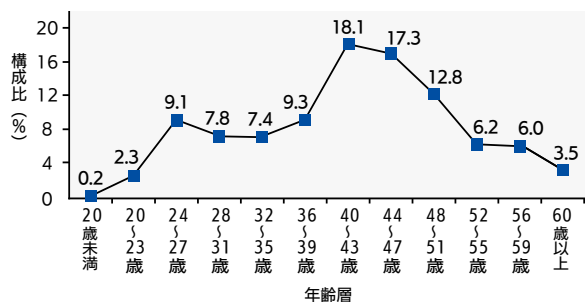
区分	主な役職	職員数	構成比
7級	部長・事務局長	9人	2.0%
6級	副部長・事務局長・課長	33人	7.2%
5級	課長・主幹・副課長・室長	55人	12.1%
4級	係長・主任	182人	40.0%
3級	主査	88人	19.3%
2級	主事	49人	10.8%
1級	事務員	39人	8.6%
計		455人	

※一般行政職＝医師・看護師・技能労務職等の専門職は含まれません

市職員の任免や給与の実態をお知らせします。詳細は市のホームページと総務課で閲覧できます。

☎総務課 ☎ 43-5001

3. 年齢層別職員の構成比(全職員)

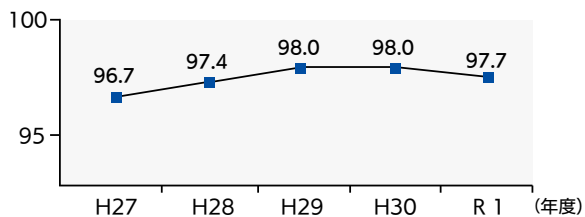


2. ラスパイレス指数(令和元年度)

南あわじ市	類似団体平均	全国市平均
97.7	97.6	98.9

※ラスパイレス指数＝国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です

※類似団体平均＝人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を平均したものです



5. 期末・勤勉手当、退職手当(令和2年4月1日現在)

期末・勤勉手当支給割合			退職手当支給割合		
支給期	期末手当	勤勉手当	区分	自己都合	希望・定年
6月期	1.300月分	0.925月分	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
12月期	1.300月分	0.975月分	勤続30年	34.7355月分	40.803750月分
合計	2.600月分	1.900月分	最高限度	47.709月分	47.709月分

(3) 職員のサービスの状況

1. 年次休暇の取得状況(平成31年1月～令和元年12月)

対象人数	総付与日数	総取得日数	取得率	平均取得日数
418人	16,406日	3,770日	23.0%	9.0日

※対象人数は、全期間在職した者とし、育児休業者や退職者等を除いています

2. 育児休業、部分育児休業の取得状況(令和元年度)

区分	新規取得可能者	取得者	取得率
育児休業(女性)	5人	5人	100.0%
育児休業(男性)	6人	1人	16.7%
部分育児休業	－	17人	－

※これらの休業制度は無給です

■一般会計決算状況を「月収30万円の家計」に例えると・・・

令和元年度の一般会計決算額(歳入 276 億 255 万円、歳出 268 億 3,250 万円)を月収 30 万円の家計に例えると、次のようになります。

収入		支出	
給与	30万円	食費 (人件費)	5万9,300円
うち基本給 (市税など)	25万1,700円	医療費 (扶助費)	5万8,700円
諸手当 (特別交付税、 使用料など)	4万8,300円	ローンの返済 (公債費)	6万3,400円
前月からの繰越金 (繰越金)	1万1,800円	光熱水費や通信費など (物件費)	6万6,100円
親からの援助 (国・県支出金)	7万2,700円	家・車・電化製品の修理や買換 (維持補修費、普通建設事業費)	6万200円
銀行からの借入 (市債)	4万5,800円	交際費・子どもへの仕送り (補助費等、繰出金など)	11万1,900円
貯金の取り崩し (基金繰入金)	1万9,600円	貯金 (積立金)	1万7,700円
計	44万9,900円	計	43万7,300円

人件費・扶助費、公債費が多いと、一般家庭のエンゲル係数が高いことと同じで、家計にあまり余裕がないことを意味します。

1カ月の家計簿を見たところ、30万円の給与に対して、出費が約44万円となっています。前月からの繰越金があったものの、給与に対する約14万円の不足は、親からの援助や銀行からの借入、貯金の取り崩しでまかなっています。

来月への繰越金
1万2,600円

特別会計 (単位：万円、%)

※増減率は平成30年度に対する比率

会計	歳入		歳出		基金残高		市債残高	
	決算額	増減率	決算額	増減率	決算額	増減率	決算額	増減率
国民健康保険 (保険事業)	682,821	0.2	676,420	0.0	15,065	-30.7	0	－
国民健康保険 (直営診療所)	14,358	2.7	14,355	2.7	0	－	1,305	33.4
後期高齢者医療	72,184	4.1	70,230	3.8	0	－	0	－
介護保険 (保険事業)	488,213	3.8	474,440	4.4	30,520	18.4	0	－
介護保険 (介護サービス事業)	3,664	-6.2	3,664	-6.2	0	－	0	－
土地開発 (企業団地)	2,586	-24.9	198	-81.3	0	－	0	－
産業廃棄物最終処分	14,399	-2.1	13,295	20.6	79,032	10.8	0	－
ケーブルテレビ	48,099	6.3	48,099	6.3	0	－	202,107	-6.3
国民宿舎	6,680	-21.3	6,125	-10.0	3,411	-19.7	0	－

企業会計 (単位：万円、%)

※増減率は平成30年度に対する比率

下水道	決算額	増減率	農業共済	決算額	増減率
収益的収入	246,200	-1.3	収益的収入	42,488	-27.2
収益的支出	250,608	-1.1	収益的支出	44,134	-24.5
資本的収入	142,849	-27.1	資本的収入	0	0.0
資本的支出	232,770	-18.2	資本的支出	8,269	4995.1
企業債残高	2,614,891	-2.0			

市の会計は「一般会計」と、特定の事業を一般会計から独立した予算で行うために設置される「特別会計」があります。

その他、独立採算により特定の事業を行うことを目的に設置される「企業会計」があります。

募集 **新型コロナ対策モデル事業（地域活動）の提案募集**

岡市民協働課 ☎ 43-5244

新型コロナウイルス感染症拡大防止への工夫を行い、地域活動（練習、発表、イベントなど）を展開するモデル事業を募集しています。

対象 市内で地域振興、住民交流、福祉、伝統文化、スポーツ振興などの住民活動を展開する住民団体

工夫例 ①感染拡大防止のための基準を作って活動する ②オンラインを活用して外部講師からの指導を受ける、発表会を開催する

募集件数 5件

※審査により決定

募集期限 10月15日（木）

補助金支援 感染症対策と活動方法の転換（オンライン活用など）にかかる費用に對して、1事業あたり上限50万円を補助します。

※応募前に必ず事前相談を行うってください

※制度概要や応募書類は市ホームページからダウンロードできます



お知らせ **「らん・らんバス」・「沼島汽船」で感染予防対策を実施**

岡市民協働課 ☎ 43-5244

「らん・らんバス」と「沼島汽船」では、車内・船内の消毒・換気、従業員のマスク着用・健康管理といった感染予防の取り組みに加え、より安心してご利用いただけるよう、新たな感染予防対策を実施しています。

新たな感染予防対策

- ①車内・船内の天井、床、座席に、ウイルスを分解する光触媒による抗菌コーティング加工を実施
- ②光触媒を使った高性能フィルター付空気清浄機を設置
- ③キャッシュレス決済「Pay Pay（ペイペイ）」を導入



②車内・船内に高性能フィルター付空気清浄機を設置



①らん・らんバス車内に抗菌コーティング加工を実施

お知らせ **中小企業・小規模事業者向け無料相談窓口の設置**

岡商工観光課 ☎ 43-5221

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業・小規模事業者向けの相談窓口を設置しました。

窓口相談では、国のさまざまな補助金・助成金・給付金などを紹介し、各業種に精通した専門家が皆さんの悩みに寄り添いながら申請についてのアドバイスも行います。オンライン相談も可能です。

対象者

- ・新型コロナウイルスの影響を受けて、経営に悩みがある人
- ・コロナ禍で課題を抱え、複数の支援機関に相談している人
- ・ウィズコロナ、アフターコロナの時代に向けて、問題解決のために何から相談していいかわからない人 など

設置期間 令和3年3月12日（金）まで

場所 南あわじ市役所内

※相談は完全予約制。事前に商工観光課までご予約ください

お知らせ **国の持続化給付金・市の事業持続支援金について**

岡商工観光課 ☎ 43-5221

持続化給付金（国）

新型コロナウイルス感染症の拡大により大きな影響を受ける事業者、事業の継続を支えるための給付金が給付されます。

▽給付額 最大で法人は200万円、個人事業主は100万円（昨年1年間の売上からの減少分を上限）

※要件や申請方法など、詳しくは経済産業省ホームページをご覧ください

岡 持続化給付金事業コールセンター

☎ 0120・115・570



事業持続支援金（市独自）

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業等の経営継続を支えるための支援金を給付します。

▽給付額 中小法人等は10万円、小規模企業者・個人事業主は5万円

※国の「持続化給付金」、県の「休業要請事業者経営継続支援金」を受給していないこと等の要件があります。詳しくは市ホームページをご覧ください

岡 事業持続支援金申請サポート事務局 ☎ 43・5670



今月の納期限は11月2日（月）

①市・県民税……………【3期】

②国民健康保険税………【4期】

③介護保険料……………【4期】

④後期高齢保険料………【4期】

◎納付の猶予制度

新型コロナウイルスの影響により納付が困難な人に対する猶予制度などがあります。詳しくは市ホームページをご覧ください。

（問）①②税務課 ☎ 43-5213 ③④長寿・保険課 ☎ 43-5217

募集 **ラッピング広告のトラック・バスの募集**

岡商工観光課 ☎ 43-5221

市の観光PRのため、3カ月間ラッピングを施すトラック（4ト車以上のウイングボディ）、大型バスを募集します。

条件 ①市内事業者、市内営業所がある運送会社・大型貸切バス事業者 ②市内で発着または停留する高速バス

広告料 2㎡以上4㎡未満は25万円、4㎡以上6㎡未満は35万円、6㎡以上は45万円

※6㎡未満は市が作成したロゴ等を使用。6㎡以上は自主制作となります（審査あり）

募集台数 20台（1社最大3台まで）

案内 **連合商店街のプレミアム付商品券をご利用ください**

岡南あわじ市商工会 ☎ 42-4721



このノボリがある店舗で利用できます

※店舗一覧は商品券の二次元コードからご覧ください

※商品券事業の詳細は、市ホームページをご覧ください

利用可能期間 10月1日（木）～11月30日（月）

※利用可能期間が短いため、早めにご利用いただくようお願いいたします

利用可能店舗 市内520店舗（9月11日現在）



新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域経済を回復するために、市内の全商店街が連合して、期間限定で20%分のプレミアム付商品券事業を行っています。ぜひ、身近にある商店街・小売市場をご利用ください。

プレミアム付商品券について

20%分のプレミアムが付いた商品券です。1セット5000円で、6000円分（500円×12枚つづり）の商品券を、9月中に販売しました。

～ 新しい夢の『はじまり』を創るために ～

「安心・安全・信頼」の解体工事はお任せください!!

お気軽にご相談を…

松井開発運輸株式会社

※お見積もりは無料です

南あわじ市湊1354 TEL 0799-36-5078

従業員募集中!

検索

みなさんのお役に立ちます！

お気軽にお電話下さい

○植木剪定 ○農作業 ○除草・草刈 ○軽作業
○清掃 ○大工・左官仕事 ○施設管理
○毛筆筆耕 ○生活支援（掃除・洗濯）など

（公社）南あわじ市シルバー人材センター

〒656-0122 南あわじ市広田広田 1064 番地（旧緑庁舎）1 階
TEL / 0799-45-0171 FAX / 0799-45-1814

60 歳以上のみなさん
シルバー会員になってみませんか？

入会説明会のご案内

日時 ① 10月14日（水）午後1時30分～
② 10月28日（水）午後1時30分～

場所 南あわじ市シルバー人材センター（旧緑庁舎）2 階

内容 シルバー人材センターの仕組み、活動内容、働き方などについて説明します。

会計年度任用職員の募集

1 業務内容 2 勤務時間 3 要件

4 募集人数 5 賃金 6 申込方法

7 申込期間 8 申込先・問合せ

※保険・選考方法等はお問合せください

※（パート）はパートタイム会計年度任用職員の略

保育士・認定こども園保育教諭（パート）

1 保育およびクラス運営補助 2 平日午前7時～午後7時までのうち7時間 3 保育士資格、普通自動車運転免許 4 若干名 5 月給 147,316円（賞与あり） 6 履歴書に資格証等の写しを添えて申込先へ持参または郵送 7 10月15日（木）まで 8 子育てゆめるん課 ☎ 43-5219

活動事例

※写真は1月撮影



介護施設



小学校

60歳以上の皆さまへ

あなたの力を必要としている人がいます！

・気分転換や運動になる
・生活に張りが出る

高齢者等元気活躍推進事業
「おもいやりポイント制度」
登録説明会

新規会員登録のための登録説明会を実施します。活動に興味がある人は、この機会にぜひご参加ください。

▽日時 10月26日（月）、27日（火）の午前10時30分～、午後1時30分～

▽場所 ショッピングセンター・シーパ

市市民協働課生涯活躍推進室

☎ 43・5244

お知らせ

フォークリフトを売却します

環境課 ☎ 43-5214

売却物件

① トヨタ製フォークリフト
ラック、1993年式、最大荷重1650キ、運転時間約6203時間

② 三菱製フォークリフト
ラック、1998年式、最大荷重1600キ、運転時間約5658時間

入札方法 制限付き一般競争入札（南あわじ市に住民登録をしている個人または事業所を有する法人）

入札説明書配布 市ホームページまたは環境課

入札書の提出方法 環境課へ持参または郵送



①



②

入札書の受付期間

（水）～28日（水）の平日、午前9時～午後5時

車両の公開

▽日時 10月20日（火）午後1時～4時

▽場所 中央リサイクルセンター

※市ホームページに売却について詳細を掲載しています

お知らせ

強風による飛来物は停電の原因になります

危機管理課 ☎ 43-5203

台風が接近すると強い雨風が予想されます。農業用ビニールやトタン、看板、養生シート、テレビのアンテナなどは風に飛ばされやすく、電柱や電線に接触し、停電の原因になることがあります。

雨や風が強くなる前にしっかりと固定するなど、早めの対策をお願いします。

※関西電力送配電のホームページには、停電情報が掲載されています。二次元コードからご覧いただけます



関西電力送配電
☎ 0800・777・3081

お知らせ

水道基本使用料等生活支援福祉補助金制度について

福祉課 ☎ 43-5216

水道料金について

区分	条件等	補助金額
高齢者のみの世帯	世帯全員が70歳以上で、前年度の合計所得金額と年金収入の合計額が次の金額以下の世帯 単身：120万円以下 2人：190万円以下 3人：240万円以下 ※専従者給与の受給者でないこと ※市民税課税者に扶養されている人を除く	口径にかかわらず、月額403円 ※eo光加入世帯は月額1,210円
障害者がいる世帯	手帳を有する世帯員があり、市民税非課税の世帯	
ひとり親世帯	児童扶養手当の全部支給対象者	

※市税の滞納がないこと。補助金交付申請者が契約者（使用者）であること

テレビ使用料について

区分	補助金額
生活保護世帯	eo光テレビ使用料の月額1,650円を上限とする金額。ケーブルテレビ民間化により電話が無くなった世帯はeo光電話の月額1,457円を上限に加算

※補助金交付申請者が契約者（使用者）であること

水道料金福祉減免制度・ケーブルテレビ視聴支援金交付制度の廃止に伴い、経済的な負担の軽減を目的とした「水道基本使用料等生活支援福祉補助金」制度が始まります。

対象者・条件・補助金額

左表のとおり

補助対象期間 4月～12月の

うち、条件に該当する期間（月単位）

申請に必要な書類 支払い状況および契約状況のわかる書類など

申請の受付期間

令和3年1月中旬～

※詳細は今後、広報紙等でお知らせします

案内

土砂災害特別警戒区域の指定について

淡路島民局洲本土木事務所河川砂防課 ☎ 26-3215

兵庫県では「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」に基づき、土砂災害から人命および身体を保護するため、土砂災害警戒区域および土砂災害特別警戒区域の指定を進めています。

今回、旧緑町・旧三原町地区について土砂災害警戒区域および土砂災害特別警戒区域として指定する範囲が判明しました。

つきましては、次のとおり指定図書の閲覧と説明窓口の設置を行い、順次指定を進める予定です。

指定図書の閲覧

▽閲覧期間 10月14日（水）～28日（水）

▽閲覧場所 洲本土木事務所河川砂防課、市役所建設課、広田地区公民館、倭文公民館、榎列公民館、八木地区公民館、神代地区公民館、三原志知公民館

説明窓口の設置

▽開設日・会場 ①10月18日（日）・広田地区公民館 ②10月25日（日）・市役所第2別館

▽受付時間 午前9時30分～正午、午後1時～3時30分

※時間内のご都合のよい時間にお越しください。なお、受付順に対応するため、お待ちいただく場合があります

淡路島のシロアリ防除・害虫駆除専門店

Alice アリス
ホームドクター

南あわじ市北阿万筒井76-1
☎ 0799-55-0800
※お気軽にお問合せ下さい。



しろあり・ハチ被害急増！

夏から秋にかけてハチの行動が活発になり、被害がもつとも発生しやすい時期です。小さな巣でも危険です。プロにお任せを！！

全島対応
いたします



調査・
見積無料！

陸の港西淡前より徒歩1分
西淡三原ICから車で3分

南あわじ斎場



無料

事前相談で
後悔のない
お葬式を

（市内割引致します）

葬儀・仏壇・墓石・ギフト

株式会社 神戸未来

〒656-0322 南あわじ市志知鉦466-1

TEL：0799-36-0033 FAX：0799-36-0053

広告

①保育所（園） 【市立】9ヵ所		
保育所・園名	定員	
倭文保育園 ☎46-0654	60	
広田保育園 ☎45-0040	150	
榎列保育所 ☎42-2392	120	
八木保育所 ☎42-0559	120	
神代保育所 ☎42-1252 ※延長保育有	120	
志知保育所 ☎42-3101	45	
賀集保育所 ☎54-0458	120	
北阿万保育所 ☎55-0075	90	
阿万保育所 ☎55-0133	90	

②地域型保育所 【私立】3ヵ所		
保育所名	定員	
ぬしま保育園 ☎57-0021	12	
すくすく保育園 ☎43-2139	19 (地域枠5)	
翁寿園保育所 ☎42-6006	7 (地域枠2)	

③幼稚園 【市立・私立】4ヵ所		
園 名	定員	
湊幼稚園 ☎36-2835	45	
津井幼稚園 ☎38-0352	45	
志知幼稚園 ☎36-3340	45	
さゆり幼稚園（私立） ☎52-0778	15	

④認定こども園 【市立・私立】5ヵ所		
園 名	定員	
伊加利こども園（市立） ☎39-0026	40	
市こども園（市立） ☎42-0215 ※延長保育・一時保育・病後児保育有	175	
幼保連携型認定こども園松帆北（私立） ☎36-2410	40	
幼保連携型認定こども園松帆南（私立） ☎36-2344	110	
公私連携幼保連携型認定こども園福良こども園 ☎52-0252 ※一時保育有	130	



令和3年度の入所園児の募集

保育の必要性の有無および児童の年齢に応じて、3つの認定区分が設けられ、以下の利用先に申し込むことができます。

認定区分	対 象	利用先
1号認定	満3歳以上で教育を希望する場合	・幼稚園 ・認定こども園
2号認定	満3歳以上で入所要件に該当し、保育所等での保育を希望する場合	・保育所 ・認定こども園
3号認定	満3歳未満で入所要件に該当し、保育所等での保育を希望する場合	・保育所 ・認定こども園 ・地域型保育所

※2号、3号認定について、保護者の就業時間等により短時間認定と標準時間認定に分けられます

◆利用先別の保育時間等について

保 育 所	幼 稚 園	認定こども園
■保育時間 月～金曜日 ▽短時間認定 午前8時～午後4時 ▽標準時間認定 午前8時～午後6時 ▽土曜日 午前8時～正午 ※土曜日は八木保育所、賀集保育所、伊加利こども園で集約保育 ■延長時間※別途料金必要 ▽場所：神代保育所 ▽時間：午前7時～午後7時 園各保育所（園）または子育てゆめるん課☎43-5219	■教育時間 午前8時30分～午後0時30分 ■預かり保育 午後0時30分～4時 ※保育の必要性の認定を受けた場合は無料 ■休園日 小学校に準ずる ※長期休業期間は原則開園 ■対象幼児 市内在住の3～5歳児 ■保育料 無料 ※別途給食費等を徴収 園各幼稚園または子育てゆめるん課☎43-5219 ※私立幼稚園の保育時間は、直接園へお問合せください	■保育時間・休園日・保育料 ▽1号認定は幼稚園に準ずる ▽2号・3号認定は保育所に準ずる ※市こども園の土曜日は保育所と同じ3施設で集約保育 ■延長時間※別途料金必要 ▽場所：市こども園 ▽時間：午前7時～午後7時 園各認定こども園または子育てゆめるん課☎43-5219 ※私立こども園の保育時間は、直接園へお問合せください

※市立保育所・市こども園の土曜日保育は、八木保育所、賀集保育所、伊加利こども園で集約します
※地域型保育所の保育時間については各施設で異なりますので、直接お問合せください

◆【参考】令和2年度月額保育料 ※令和3年度は変更になる場合があります

※各月初日の在籍入所児童の属する世帯の階層区分		2号認定・3号認定の保育料（月額）			
階層区分	定 義	3歳未満児		3歳児以上	
		標準時間認定	短時間認定	標準時間認定	短時間認定
第1階層	生活保護法による被保護世帯（単給世帯を含む）等	0円	0円	【市民税所得割額】 57,700円未満の世帯（ひとり親世帯等は77,101円未満の世帯） 保育料・給食費無料	
第2階層	市民税非課税世帯	0円	0円	【市民税所得割額】 57,700円以上の世帯（ひとり親世帯等は77,101円以上の世帯） 保育料無料 ※給食費は別途必要	
第3階層	市民税所得割額	48,600円未満	19,500円		
第4階層		48,600円以上 97,000円未満	28,000円		
第5階層		97,000円以上 169,000円未満	37,000円		
第6階層		169,000円以上 301,000円未満	41,500円		
第7階層		301,000円以上 397,000円未満	45,000円		
第8階層		397,000円以上	48,000円	46,000円	

※多子世帯および母子・父子家庭や在宅障害児（者）のいる世帯などは、保育料の軽減があります（所得制限あり）
※1号認定は教育部分の保育料は無料。午後の預かり保育、給食費等は有料（給食費は所得により免除の場合あり）

申込方法

ご希望の施設にお子さまを連れて手続きをしてください。申込書は施設に備え付けています。
定員を超える場合は、審査により第2・第3希望の施設への入所、または入所できないことがあります。入所できなかった場合は、申込を1年間有効とし、空きが生じた場合の審査対象とします。
※市外保育所・こども園を希望する場合は子育てゆめるん課までご連絡ください
※産休・育休の人で令和3年度途中に職場復帰する人も今回の期間に入所希望を受付します。私立施設については直接お問合せください

申込書配布・受付期間

期間 10月19日（月）～24日（土）
※幼稚園の受付は土曜日を除く
時間 午前9時～午後5時（24日は正午まで）

案内

年金生活者支援給付金制度について

関ねんきんダイヤル☎0570-05-1165

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入や所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するため、年金に上乗せして支給されます。受け取りには請求書の提出が必要です。ご案内や事務手続きは日本年金機構（年金事務所）が行います。

対象者

- ・老齢基礎年金を受給している人で次の①～③の条件をすべて満たす人。①65歳以上②世帯員全員が市町村民税非課税③年金収入額とその他の所得額の合計が約88万円以下
- ・障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している人で、前年の所得額が約462万円以下の人

請求手続き

- ・すでに給付金を受給している人は、手続きは必要ありません。ただし、令和2年度の審査の結果、不該当となった人には10月以降に不該当決定通知書が送付されます。
- ・令和2年度に新たに給付金の支給対象となる人には、請求手続きのご案内を10月中旬頃に郵送します。同封

明石年金事務所管内出張年金相談

▽日時 11月26日（木）午前10時15分～午後3時15分
▽場所 洲本市文化体育館
▽受付期間 10月20日（火）～※満席になり次第受付終了
▽受付方法 明石年金事務所へ電話でお申込ください。

関明石年金事務所
☎078・912・4983



案内

統一QR「JPQR」事業者向け説明会

関南あわじ市商工会☎42-4721

9月～翌年3月までの期間に、マイナンバーカードを活用した消費活性化策（マイナポイント事業）が実施されています。本事業をより多くの人に利用いただくためには、各店舗でキャッシュレス決済の仕組みが導入される必要があります。

そのため、総務省ではJPQRを活用し、キャッシュレス決済が利用できる店舗の開拓を行っており、次のとおり説明会を開催します。

日時 10月13日（火）午後2時～
場所 市役所第2別館3階
内容 JPQRの説明、導入の流れなど
申込・問合せ先 南あわじ市商工会
※JPQRは、（一社）キャッシュレス推進協議会により策定されたコード決済の統一規格。複数社の決済用の二次元コードを1枚（JPQR）にまとめて対応します

お知らせ

広域農道「オニオンロード」（神代國衙～賀集野田）が開通

関農地整備課☎43-5225

このたび、県の洲本土地区良事務所が実施するオニオンロード（国上工区）の工事が完成し、神代國衙～賀集野田地内の約0・49㌥区間を10月14日（水）午前10時から供用を開始します。これにより、昨年度までの供用済み区間も含め、阿万上町から八木大久保までの約9・26㌥が通行可能となります。

オニオンロードは阿万上町を起点とし、洲本市千草までを結ぶ全長17・5㌥の広域農道で、農畜産物や農業用資機材の輸送の効率化とともに、災害時の輸送路や通勤・通学



等の生活路を確保するため、兵庫県が整備を進めています。

情報瓦ばん

※新型コロナウイルス感染症の影響により、行事の中止や施設の休館など、掲載内容に変更が生じる場合があります

募集

公営住宅入居者の募集

◆特定公共賃貸住宅

政令月収15万8千円～48万7千円以下

▽【随時】しづおり第2団地（倭文）

2戸、301号・406号、3LDK、单身不可、平成18年度建築。家賃月額6万1000円（共益費別途）、駐車料金1台につき月額2500円

※継続募集のため、現在の応募状況については建設課にお問合せください

▽建設課 ☎43・5226

MIA英会話講座

「MOTENASHI」受講生の募集

外国人をおもてなしできる基本会話のスキルを市内在住外国人講師から学びます。

▽日時 11月10日～12月15日

薬と健康の週間

10月17日（土）～23日（金）

薬を正しく使うために次の点を心がけましょう。

・かかりつけ薬剤師、薬局を持つ

・説明書を読み、薬の用法・用量を守る

・インターネットで購入する場合、安心できる販売サイトを利用する

薬について気になることは、医師、歯科医師、薬剤師等専門家にご相談ください。

▽健康課 ☎43・5218

行政相談週間

10月19日（月）～25日（日）

行政相談委員は、皆さんの身近な相談相手として、行政に関する苦情や相談をお聞きし、助言や関係行政機関に対する通知などを行っています。市では、行政相談所を奇数

までの毎週火曜日、午後7時30分～9時（全6回）

▽場所 中央公民館

▽コース 初回の簡単な適正検査により初級・中級コースに振分け

▽対象者 ①一般②島内在住18歳以上（高校生は不可）

②当協会会員③個人会員および法人会員

▽受講料 ①6000円

②4000円

▽定員 各コース5人程度

▽応募締切 10月23日（金）

※応募多数の場合は抽選。各コース3人未満の場合は開催なし。詳しくはお問合せください

▽南あわじ市国際交流協会事務局（ふるさと創生課内） ☎43・5205

女性のためのチャレンジ

相談希望者の募集

▽日時 11月17日（火）①午前10時～②午前11時～③

月に開設しています。相談は無料で、秘密は厳守されます。

※詳しくは、開催月の広報紙でお知らせします

▽市民協働課 ☎43・5244

10月は土地月間

一定面積以上の土地取引を行う場合は事前に「公有地の拡大の推進に関する法律に基づく土地の先買い制度」、「国土利用計画法に基づく土地取引届出制度」による届出が必要となります。

詳しくは市ホームページをご覧ください。

▽建設課 ☎43・5226

10月はため池クリーンキャンペーン

「美しい「ため池」を地域で守ってみんなの資産に！」

みんなのため池を美しく保ちましょう。子どもは大人の人とため池に行きましょう。

▽洲本土地改良事務所 ☎26・2118

ふるさとJOBフェア

in淡路島

淡路島での就職を希望する求職者およびU・J・I・ターン希望者を対象に、就職面接会を開催します。事前予約や参加料は不要です。

正午～

▽場所 ゆめらんセンター

▽内容 仕事や起業、資格取得、ボランティアなどさまざまなチャレンジを希望する女性のための無料個別相談（一時保育あり）

▽相談員 飯鉢仁弥氏（キャリアコンサルタント・産業カウンセラー）

▽申込締切 11月10日（火）

▽ふるさと創生課 ☎43・5205

みかんの木オーナー募集

旬の新鮮なみかんを現地で収穫体験をしませんか？

▽みかん園地 ①倭文②松井農園・北谷敏枝農園・大上農園・北谷清美農園②

※②垣農園・豊田農園

▽オーナー料 一本あたり3000円～1万2000円

※新型コロナウイルス対策のため、オーナーとなる木の選定は事務局で実施します

▽募集締切 10月10日（土）

※申込多数の場合は抽選

▽みかんの木オーナー協会事務局 ☎24・1533

文化体育館の講習会等の受講者募集

◆初回トレーニング講習会

トレーニングルームを利用す

▽日時 11月11日（水）

午後1時30分～4時

※受付は午後1時～3時

▽場所 洲本市文化体育館

▽対象 令和3年3月卒業予定の大学生を含む求職者およびU・J・I・ターン希望者

▽参加企業 40社程度

※履歴書と筆記用具を持参

▽淡路地域人材確保協議会（ハローワーク洲本内） ☎22・0620

不動産譲渡の入札情報

兵庫県市町村職員共済組合が市内に所有する不動産の入札を実施します。

▽所在地 南あわじ市松帆古津路字西原1008-2

▽面積 1920㎡

▽地目 雑種地

▽現地内覧会 10月5日（月）、6日（火）の午前9時～正午、午後1時～3時

※詳しくは、同組合のホームページ（http://www.h-kyosai.or.jp）をご覧ください

▽同組合総務課 ☎078・321・0621

75歳以上のドライバーへ

県では、アクセルとブレーキの踏み間違い時の事故を抑止するため、安全装置の購入・設置に係る費用の一部を補助

お知らせ

全国農業新聞を購読しませんか

農業経営に役立つ情報が満載です。毎週金曜日発行で、購読料は月額700円。10月中に申込みいただくと、見本紙を2カ月間無償でお届けします。

▽農業委員会事務局 ☎43・5236

県実施フェニックス共済（住宅再建共済）の出前受付

年間最大65000円の掛金で、すべての自然災害が対象となります。

▽日時 10月7日（水）

午前9時～正午

▽場所 市役所本館1階ロビー

▽その他 申込みには、銀行の届出印および口座番号が必要（クレジットカードでも可）

▽危機管理課 ☎43・5203

全国瞬時警報システム（Jアラート）の全国一斉情報伝達試験の実施

地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え、次のとおり総務省消防庁による情報伝達試験が行われます。

▽試験実施日時 10月7日

※定員に達し次第受付終了

▽申込締切 10月22日（木）

▽（一財）淡路島くうみ協会 ☎24・2001

災害対策セミナー（無料）

企業の防災・減災への取り組み、体制の強化に向けたセミナーを開催します。

▽日時 11月4日（水）

午後2時～4時

▽場所 市商工会2階

▽定員 先着20人

※詳しくはお問合せください

▽市商工会 ☎42・4721

講演会「淡路島から世界へ」樋口季一郎の生涯と活動（無料）

樋口季一郎氏のお孫さんを迎え、多くのユダヤ人難民を救済した樋口氏の苦難と栄光の生涯をたどります。

▽講師 樋口隆一氏（明治学院大学名誉教授・音楽学者）

▽日時 10月18日（日）

午後2時～4時

▽場所 中央公民館

▽定員 185人

▽申込方法 樋口季一郎顕彰会に電話で申込み

※参加の際は自宅での検温とマスクの着用をお願いします

▽樋口季一郎顕彰会（出田） ☎55・1111

お知らせ

3海峡クリーンアップ大作戦(要申込)

鳴門海峡の渦潮を世界遺産に登録する運動の一環として、島を取り巻く鳴門海峡、紀淡海峡、明石海峡の清掃活動を実施します。「和太鼓志童」の演奏に加え、小学生を対象に藻塩づくりや、馬と一緒に清掃ができる体験も実施します(先着30人、保護者の付添いが必要)。

▽日時 10月24日(土) 午前10時〜正午(午前9時受付開始)
▽場所 伊弉海岸
※駐車場は限りがあります
▽実行委員会事務局(山口)
☎090・8758・9761

年次有給休暇取得促進について

事業主の人は、年次有給休暇を取得しやすい環境づくりに取り組みましょう。新しい働き方を実践するためには、年次有給休暇の計画的付与制度の導入が効果的です。
▽兵庫県最低賃金の改正
兵庫県の最低賃金が10月1

日から時間額900円(改正前899円)に改正されます。最低賃金はパートタイマー、アルバイト等すべての労働者に適用されます。
▽兵庫労働局労働基準部賃金室
☎078・367・9154
▽淡路労働基準監督署
☎22・2591

保護猫の譲渡会

▽日時 10月18日(日)
午後1時30分〜4時30分
▽場所 洲本市市民交流センター

催し

働く婦人の家イベント

①元気の出る講座(要予約・無料)
▽日時 10月25日(日)
午前10時〜11時
▽内容 ストレス軽減と癒しのワーク
▽持ち物 12色の色鉛筆、筆記用具
②秋の寄せ植え講座(要予約)
▽内容 季節の花を彩り良くミニガーデニング
▽日時 10月25日(日)
午後1時30分〜2時30分
▽材料費 1000円
▽持ち物 土を入れた鉢(直

径30センチ)、スコップ、手袋、新聞紙1日分

①②共通

▽申込締切 10月15日(木)
▽定員 15人
※マスクの着用をお願いします
▽働く婦人の家 ☎43・2326

マツとキノコのフィールドワーク

慶野松原根上がり隊と森の博士(樹木医)と一緒に、秋の慶野松原を散策します。
▽日時 11月7日(土)
午前9時30分〜正午

▽場所 慶野松原(集合は慶野松原海水浴場駐車場)

▽定員 30人程度(先着順)

▽参加費 200円

▽申込方法 社会教育課に電話、メール、FAXなどで申込み

▽社会教育課 ☎43・5232

里山基地の活動(要申込)

▽日程 ①10月11日(日) ②24日(土)、25日(日)
▽内容 ①②サツマイモ堀り、天ぷらづくり ②あわじオーブンガーデン
▽AGN西淡(武田)
☎090・7553・9492

秋のあわじオーブンガーデン

▽日程 10月24日(土)、

25日(日)
▽マップ設置場所 市役所、市民交流センター等

▽同実行委員会(武田)
☎090・7553・9492

文化・まなび

滝川記念美術館 玉青館

◆臨時休館のお知らせ
収蔵庫燻蒸作業のため、10月13日(火)〜17日(土)は休館します。
※天候により日程を変更する場合あり

◆ピアノ演奏ボランティア、生け花ボランティアの募集
随時受付しています。

※詳しくはお問合せください
▽玉青館 ☎36・2314

淡路人形座(10月公演)

◆通常公演
▽内容 「人形解説」「傾城阿波の鳴門」「戎舞」
※上演内容が変わる場合あり
◆10月特別公演「和のよそおい、大人のお出かけ〜きもの着て来て、お芝居と撮影会〜」
10月18日(日) 午後2時から、和装(着物・浴衣・作務衣地など)の人限定で、「義経千本桜 道行初音旅」「衣裳山」を上演。また、人形着付けトークショー、衣裳山撮

影会も行います。前売り券販売中。

◆10月の休館日 毎週水曜日

◆ご来座時のお願い

マスクの着用、手指の消毒、検温の実施等へのご協力をお願いします。

▽淡路人形座 ☎52・0260

淡路人形浄瑠璃資料館

◆淡路人形浄瑠璃名場面 開館30周年記念展示(後期)
▽内容 「淡路人形の主役たち」
◆淡路人形アマチュア団体写真展
▽期間 11月頃まで

◆土文芸 淡路雑俳史奉額展(淡路雅文会)

▽期間 10月28日(水)まで
◆収蔵品害虫駆除・防カビ・殺菌作業による資料館の休館
▽期間 10月5日(月)まで

▽淡路人形浄瑠璃資料館
☎42・5115

阿波おどり体操

◆第128回講習会
▽日時 10月3日(土)
午後8時〜
▽場所 賀集地区公民館
▽費用 100円
◆第95回・第96回講座
▽日時 10月8日(木)、22日(木)
午後1時30分〜2時30分

消費者トラブルにご用心

マイナポイントに乗じた詐欺にご注意
マイナポイントの手続きにおいて、中央省庁や市役所職員等が次のようなことを行つことは絶対にありません。ご注意ください。

【例】

●マイナンバーや口座番号、暗証番号等の個人情報を知り、通帳やキャッシュカードを預かったり、確認する
●金銭を要求したり、手数料の振込みを求める

【対策】

怪しいと思ったら、左記までご相談ください。

マイナンバー総合フリーダイヤル

日時 平日 午前9時30分〜午後8時、土日祝 午前9時30分〜午後5時30分
☎0120・95・0178
(接続後、音声ガイダンスに従い「5番」を選択)

消費者トラブルの相談窓口

日時 平日の午前9時〜正午、午後1時〜4時
場所 市役所本館2階
消費生活センター
☎43・5099

10月の無料相談

市民無料法律相談(先着9人)
◆内容 弁護士による相談(1人20分)
◆日時 13日(火)・22日(木)13:30〜16:30
◆場所 市役所本館
▽市民協働課 ☎43-5244(予約必要)

若者就労相談

◆対象 仕事に就いていない15〜49歳までの働く事に悩みをもつ若者とその家族
◆日時 28日(水)
①13:00〜②14:00〜③15:00〜
◆場所 市役所本館2階相談室
▽あかし若者サポートステーション
☎078-915-0677(予約必要)

住宅の耐震相談会

◆内容 住宅の耐震診断・改修などの相談
◆日時 28日(水)13:30〜15:30
◆場所 県洲本総合庁舎
◆申込 角建設計 ☎22-7705(予約必要)

ひとり親家庭相談

◆内容 母子・父子家庭や寡婦への相談
◆日時 毎週月水金の9:30〜16:30
◆相談 子育てゆめるん課 ☎43-5219

家庭児童相談

◆内容 子育て・不登校・いじめなどの相談
◆日時 平日の9:30〜16:30
◆相談 子育てゆめるん課 ☎43-5239

妊娠・出産・子育て相談

◆日時 ①平日の8:30〜17:15
②平日の9:00〜16:00
◆相談 ①健康課 ☎43-5218
子育てゆめるん課 ☎43-5219
②子育て学習・支援センター
☎42-7703

教育相談窓口

◆日時 12日(月)13:00〜15:00
◆場所 洲本総合庁舎1階会議室
▽教育相談窓口 ☎22-4152(予約必要)

農地相談(先着4人)

◆内容 農地に関する相談
◆日時 23日(金)13:00〜16:30
▽農業委員会事務局 ☎43-5236(予約必要)

相談

市民生活相談窓口一覧

市民の皆さんの生活上の悩みや心配事に対し、電話等で相談に応じます。
◆子ども・家庭に関する相談
・家庭児童相談室

◆障害者虐待に関する相談
・福祉課

▽内容 空き家バンクへの登録・利活用に関する相談など
▽日時 10月17日(土)

空き家バンクの休日相談(要予約)

▽対象者 「ハッピーマジックの会」会員(情報登録書提出のこと)
※「ハッピーマジックの会」への入会は随時受付中
▽ふるさと創生課 ☎43・5205

▽場所 中央公民館
▽費用 100円
▽阿波おどり体操振興協会
(出田) ☎55・1111

第197回神代天体観測会「火星を見よう」

▽日時 10月18日(日)
午後7時30分〜
▽場所 神代小学校
※保護者同伴。天候不良時は神代公民館

▽神代天体ドーム再建準備会
☎090・3616・3824

◆ひとり親家庭に関する相談
・子育てゆめるん課
☎43・5219

◆児童虐待に関する相談

・家庭児童相談室
☎43・5239
・中央子ども家庭センター
本分室
☎26・2075

◆配偶者等暴力(DV)に関する相談
・市民協働課
☎43・5244

◆高齢者虐待に関する相談
・地域包括支援センター
☎43・5237

・市社会福祉協議会
☎44・3007

◆43・5216
・市社会福祉協議会
☎44・3007

ハローワーク洲本巡回相談

▽内容 職業相談および職業紹介
▽対象者 生活保護受給者、児童扶養手当受給者、住居確保給付金受給者および生活困窮者自立支援事業による支援を受けている人
▽日時 10月13日(火)、27日(火) 午前11時〜午後3時

▽場所 市役所本館
※事前申込が必要、先着3人
▽福祉課 ☎43・5216

空き家バンクの休日相談(要予約)

▽対象者 「ハッピーマジックの会」会員(情報登録書提出のこと)
※「ハッピーマジックの会」への入会は随時受付中
▽ふるさと創生課 ☎43・5205



THE EAT

人生が劇的に変わる驚異の食事術
アイザック・H・ジョーンズ／著
石川 勇太／著（扶桑社）

仕事の生産性を上げ、年収を今以上に上げるには？免疫力をアップし新型コロナウイルスに負けない体をつくるには？本書は多くのエグゼクティブを指導して変革をもたらしたアイザック・H・ジョーンズと、ジョーンズ理論を実践し効果を実感してきたビジネスパートナーの石川勇太が、「驚異の食事術」をわかりやすく解説します。



類

朝井 まかて／著
（集英社）

明治44年、文豪・森鷗外の子として誕生した類。優しい父と美しい母、姉の茉莉、杏奴と千駄木の大きな屋敷で何不自由なく暮らしていたが、大正11年に父が亡くなり生活は一変する。やがて、文筆の道で才能を認められていくが…。時代の荒波に揺さぶられながら、自らの生と格闘し続けた生涯が鮮やかによみがえる圧巻の長編小説。



しつもん! ドラえもん 教えて! 日本史編

藤子・F・不二雄／原著
朝日新聞社／監修（小学館）

「しつもん!」と「こたえ」のクイズ形式で、3000問以上ある新聞連載の中から、日本史の問題をまとめました。旧石器時代から令和時代まで、主な出来事の年表もついています。学校の勉強にももちろん役立ちますが、学校の勉強とは違った角度で、歴史が「今」とつながっていることを感じられる問題も多くあり、小学校低学年から楽しく学べます。



のりものいっぱい! どこにいくの?

間瀬 なおかた／作・絵
（ひさかたチャイルド）

家族そろってドライブに出发! 道にはたくさんの車、海にはヨットや遊覧船、空には飛行機やヘリコプター…。みんな、どこに行くのかな? 迫力満点のワイドページも! 『でんしゃでいこう! しゃでかえろう!』でおなじみの間瀬なおかた、乗り物しかけ絵本シリーズ最新作。



10月の休館日

毎週月曜日、
30日（金）月末整理日

みんなの図書館 今月のおすすめ本

岡市立図書館 ☎53-0234
開館時間／9:30～19:00
ただし、日曜日・祝日は、17:00まで
※広田・湊地区公民館図書室は土曜日も17時まで
※中央公民館図書室は燻蒸作業のため、9月28日（月）～10月5日（月）まで休室

南あわじ市図書館
ホームページ
二次元コード



さんさんネット コミュニティチャンネル 10月番組の見どころ

撮っておき☆

毎週月曜日 8:00 更新
■放送 8:00～、13:00～、20:00～

10月5日（月）～10月11日（日）

・タイムスリップお屋敷ライブ in 友吉邸

10月19日（月）～10月25日（日）

・南淡中学校体育会

10月26日（月）～11月1日（日）

・慢性腎臓病（CKD）重症化予防について

さんさんニュース

月曜日～金曜日 7:30 更新
■放送 7:30～、12:30～、16:30～、
19:30～、22:30～

10月1日（木）

・みんなで参加しよう!
オクトーバー・ラン&ウォーク2020

10月5日（月）

・淡路三原高等学校体育会

第96回市議会定例会一般質問

■放送日 10月12日（月）～18日（日）
■放送 午前8時～、午後8時～
※17日（土）は午後1時にも放送します

岡広報情報課映像制作係
☎43-2345

『詳しく番組内容を知りたい!』そんな時は…

EPG（電子番組表）

テレビリモコンの『番組表』を押すと、1週間分の番組内容が表示されます。また、録画機で簡単予約も可能!



※市のホームページでも番組表を確認いただけます

消費者力アップリレーセミナーの参加者を募集します

参加料無料
先着 40人

消費者問題への関心を高めるため、セミナーを開催します。

開催日	テーマ
① 10月23日（金）	マイナンバーカードで5000円?～マイナポイントやキャッシュレス決済について～
② 11月17日（火）	お得なお金の知識
③ 12月15日（火）	食品を上手に片付ける節約術
④ 2月16日（火）	スマホやネットに潜む危険

◆場所 ①南あわじ市中央公民館
②④県洲本総合庁舎 ③淡路市役所

◆各時間 午後1時30分～3時30分

◆受講対象者 県内に在住・在勤・在学の人

◆申込方法
申込書に記入の上、持参または郵送、FAX（電話でも可）。申込書は県ホームページ「淡路地域消費者センターからのお知らせ」よりダウンロード

◆問合せ・申込先
淡路県民局消費者センター
☎26-3360



ぶんかざい シリーズ 南あわじの文化財 175

平石遺跡は、湊里に広がる縄文時代前期～室町時代の遺跡です。

19区と呼ばれる調査区の溝からは、奈良時代の塩作り用土器（丸底Ⅳ式）が多量に出土しました。この土器は、大日川の支流である山路川沿いにある奈良時代の遺跡や、平城京（奈良県）でも出土しており、阿万地域で作った塩を税金（調）として船で都に運んだと考えられます。

（写真）
出土した塩作り用土器



『平石遺跡』

岡埋蔵文化財調査事務所 ☎42・3849

大会結果

（敬称略）

○数字が順位。関係分のみ掲載

自治労カップ・内外ゴム
中学3年生卒業記念軟式
野球親善交流大会（8月29日・小野柳公園野球場）
①南淡中学校

★大会結果は市大会規模以上を対象。大会主催者および関係者からの情報提供に基づき作成

コンクール入賞おめでとう

音楽コンクール
第1位・審査委員長賞



齊藤 花梨さん（複列）
齊藤さんは、予選を突破し、第23回長江杯国際音楽コンクール（8月8日、15日・東京都、大阪府）に出場しました。
大会ではサクソフォーンの演奏を披露し、管楽器部門（一般A）で第1位に輝くとともに、審査委員長賞を受賞されました。

洲本税務署からのお知らせ

国税の納付は、税務署窓口以外でのキャッシュレス納付をぜひご利用ください。

- ダイレクト納付
- 振替納税
- クレジットカード納付
- インターネットバンキング



また、キャッシュレス以外にも、金融機関の窓口やコンビニでも納付ができます。詳しくは、国税庁ホームページ「国税の納付手続」をご覧ください。

◎10月から税務署窓口での納税は、午前9時～午後4時までになります。

岡洲本税務署 ☎24-1212

※放送内容を変更する場合があります。予めご了承ください

10月の健康カレンダー

● 健康相談

内容	日	曜日	時間	場所
生活習慣病相談、栄養相談、血圧測定など	14	水	9:00～10:30 13:00～14:30	市役所本館 1階

● 乳幼児健康カレンダー () は対象

内容	日	曜日	受付時間	場所
4カ月児健康診査 (R2年6月生)	23	金		
10カ月児健康診査 (R1年12月生)	16	金		
1歳6カ月児健康診査 (H31年3月生)	6	火		
2歳児歯科健診 (H30年3月生)	21	水		
3歳児健康診査 (H29年6月生)	9	金		
就学前5歳児健康診査 (H27年10月生)	19	月		
育児相談 (R2年3月生)	26	月		
食育講座赤ちゃん栄養サロン(予約制) (R2年5月生)	27	火		
遊びの教室(予約制)	1	木		
発達支援相談(予約制)	8	木		
	1	木		

対象者に案内します。
南あわじ市保健センター

● 阿波踊り体操 (いずみ会主催) 1回 100円

内容	日	曜日	時間	場所
阿波踊り体操	7	水	10:00～	南あわじ市保健センター
	21	水		

※各種教室・相談のお問い合わせは、健康課(☎43-5218)まで

時間外診療病院	休日応急診療所(買集地区公民館☎53-1536)
月 平成病院	診察日 9:00～11:30 13:00～16:30 18:00～21:30
火 平成病院 八木病院	4日(日) 南 辰也 医師 高田育明 医師
水 中林病院 南淡路病院	11日(日) 福原正博 医師 穀内純江 医師
木 翠鳳第一病院	18日(日) 齊藤雅文 医師 森 大樹 医師
金 中林病院	25日(日) 宮崎美枝 医師 鈴木俊示 医師
土 翠鳳第一病院	

平日18:00～23:00
土曜13:00～23:00
※当直医によって専門以外の診療はできない場合があります

※発熱による受診の場合は、事前に電話をお願いします

※教室・相談は、中止や延期場合があります。詳しくは各担当課にお問合せいただくか、二次元コードから市ホームページをご確認ください。



● 認知症を支える家族の会 スマイル

認知症の介護の悩みを話し合える場

日	曜日	受付時間	場所
14	水	14:00～15:00	中央公民館2階

● スマイル(認知症)カフェ ☕※申込不要

認知症の人とそのご家族、地域の人誰もが集える場

日	曜日	受付時間	場所
22	木	14:00～16:00	いちばん星(市福永572)

※詳しくは、地域包括支援センター(☎43-5237)まで

● こころやすらぐひろば ※申込不要

精神疾患を抱える人とそのご家族らの交流を深める広場

日	曜日	受付時間	場所
25	日	13:00～16:00	いちばん星(市福永572)

● 家族教室 ※申込不要

精神疾患を抱える人のご家族らが交流を深める場

日	曜日	受付時間	場所
14	水	14:00～16:00	いちばん星(市福永572)

※詳しくは、福祉課(☎43-5216)まで

町ぐるみ健診の日程の延期について

感染症対策のため、6月～9月に予定していた「町ぐるみ健診」を1月以降に延期することになりました。申込者には、12月に受診票を送付します。

小児救急医療

◆小児夜間救急電話センター

毎日午後10時～午前6時までの間、医師が輪番で小児夜間救急診療を行っています。

☎小児夜間救急電話センター☎ 44-3799

※このサービスの通話は、お客様対応の品質向上のために録音させていただきます

◆休日小児救急診療

日曜・祝日・年末年始の休日、みなと元気館内の洲本市応急診療所において、小児科医の輪番による小児救急診療所を開設しています。予約は不要です。

受付時間 9:00～11:30、13:00～16:30
☎洲本応急診療所☎ 24-6340

スマホ・スマートウォッチを使って健康管理しませんか？

健康課 ☎43-5218

健康管理の一環として、睡眠時間や歩数を自動計測するスマートウォッチを市より無料で貸し出します。また、食事内容や体の状況を入力して健康状態が把握できるスマートフォンのアプリをダウンロードすることで、AIによるアドバイスを受けられるサービスを行います。

この機会に自身の生活習慣を見直し、健康を手に入れませんか？



対象者

南あわじ市国保に加入している50歳以上74歳未満の人でスマートフォンをお持ちの人

※5年以上前に発売されたシニア向けスマートフォンは不可

先着50人

実施期間

10月中旬～12月中旬

申込締切

10月9日(金)

説明会(要予約)

日 時 10月10日(土)
▶午前の部 10:00～
▶午後の部 14:00～、17:00～

場 所 市役所本館3階 304・305会議室

持ち物 ご自身のスマートフォン

参加の流れ

1 健康課へ電話などで申込み



2 スマホ・スマートウォッチについての説明会に参加

- ・利用するアプリをダウンロードしていただきます
- ・スマートウォッチを配布します

※できるだけ説明会のご参加をお願いします。ご都合が悪い場合は、申込み時にご連絡ください



3 健康管理スタート



ロタウイルスワクチン定期予防接種について

乳幼児における急性胃腸炎の主な原因で、おう吐、激しい下痢、発熱などの症状を引き起こし、感染力が非常に強いロタウイルスについて、令和2年10月より定期予防接種の対象となります。



助成対象者

南あわじ市に住所を有する令和2年8月1日以降に生まれた人で、生後6週に至った日の翌日～生後24週または32週に至る日の翌日までにある人(接種ワクチンの種類により対象年齢、接種回数が異なります)

自己負担額 無料

助成による接種方法

予防接種希望者は、個別予防接種委託医療機関に事前に電話連絡し、ロタウイルスワクチン予防接種予診票と母子健康手帳を持参のうえ10月より接種を受けてください。

新型コロナウイルスに関する医療相談窓口

- ①兵庫県 新型コロナ健康相談コールセンター ☎ 078-362-9980 (受付時間: 24時間)
- ②洲本健康福祉事務所(帰国者・接触者相談センター) ☎ 26-2062 (受付時間: 平日の午前9時～午後5時30分)

子育て広場10月

岡ゆめるんセンター(子育て学習・支援センター)
南あわじ市榎列松田747番地3 ☎42-7703

読書の秋ですね。親子で絵本の時間を楽しんでみませんか。はじめは絵本に興味を示さなくても、焦らなくて大丈夫。機嫌のいい時に興味がありそうなものから少しずつ見せてあげるのが良いようです。お父さん、お母さんの膝であたたかな声を聞く幸せな時間をもってみたいはいかがでしょう。

●**出前ひろば** (申込不要、ゆめるんノート、名札持参)
おもちゃがいっぱいの自由遊びの広場。10:00～11:15

ひろば名	開設日	場所
みどり	2, 7, 9, 21, 23, 28, 30	南あわじ市保健センター
せいだん	1, 6, 8, 20, 22, 27, 29	湊地区公民館
みはら	1, 6, 8, 20, 22, 27, 29	働く婦人の家
なんだん	2, 7, 9, 21, 23, 28, 30	福良地区公民館

●**今月の催し** ※要申込

行事名・場所	日時	内容等
10月のお誕生日会 ゆめるんセンター	19日(月) 10:30～	ミントのお部屋
ハロウィンフォトスタジオ ゆめるんセンター	27日(火) ～30日(金) ①10:00～ ②10:30～ ③13:30～	募集 各回先着5人 持参 スマホやカメラ

「こどもあんしんネット」に登録すると、最新のゆめるん通信がメールで届きます。右の二次元コードから簡単に登録ができます。



広報クイズ

9月5日、素浄瑠璃の発表会「タイム●●●●お屋敷ライブ」が開催。インターネットでライブ配信があり、息の合った三味線の演奏や、情感あふれる素浄瑠璃が披露されました。
●●●●に入るカタカナ4文字をお答えください。(ヒントは広報 26 頁)



■応募方法 (①～⑤全回答必須)
①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤広報やさんさんネットコミュニティチャンネル、南あわじ市に対するご意見・感想をお書きの上、広報クイズ係までご応募ください。
■応募締切 10月15日(木) ※消印有効

※クイズの正解者の中から抽選で5人に素敵なプレゼントが当たります！(当選は発送をもって発表にかえさせていただきます)

〒656-0492 南あわじ市市善光寺 22 番地 1
南あわじ市役所 広報クイズ係 宛
(メールの場合、件名に「広報クイズ」と記載)
kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp

※右の二次元コードを携帯電話のバーコードリーダーで読み取り、クイズに応募できます



※9月号の正解は『75』。40通の応募がありました



8月31日(月)おひるねアート

●**ふれあいプレイルーム** (平日9:30～15:30)
(申込不要、ゆめるんノート、名札持参)

場所	内容
ゆめるんセンター	公園に出かける感覚で、親子で遊ぶことができます。赤ちゃんは、体重・身長測定もできます。

●**年齢別ひろば** ※要申込

ひろば名	開催日	時間	内容等
ぱなな (1歳児)・ ぶどう (2歳児)	12日(月) ～15日(木)	10:30～ 11:30	運動会ごっこ 募集 各日20組 場所 松帆地区公民館 持参 体育館シューズ・靴袋 (参加者全員)、水筒 申込締切 2日 ※子ども1人につき、大人1人のみの参加となります
いちご (10カ月 まで)	26日(月)	10:00～ 11:00	遊字命名紙 定員 先着16組 費用 100円(当日集金) 場所 ゆめるんセンター 持参 ふでペン、サインペン 申込締切 9日

※9月16日現在の行事予定を掲載しています。
定員に達している場合はご了承ください

ま ち の 動 き

●**人 口** 46,513人(前月比-31人)
(男) 22,459人(前月比-12人)
(女) 24,054人(前月比-19人)
●**世帯数** 19,609世帯(前月比+6世帯)
※令和2年9月1日現在



結婚 いつまでもお幸せに

夫氏名(地区)	妻氏名(地区)	婚姻日
橋本 裕輝(広 田)	金山ゆかり(広 田)	8月21日
濱岡 寛二(大阪府)	米澤 佑紀(徳島県)	8月28日
岩井 康佑(市)	田中 里奈(神戸市)	8月31日
西條 正規(賀 集)	竹元 千尋(神戸市)	9月12日

死亡 お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	地区	死亡日	氏名	年齢	地区	死亡日	氏名	年齢	地区	死亡日
田辺みどり	92	賀 集	8月16日	浅井 誠司	76	広 田	8月29日	小林 俊宜	72	広 田	9月4日
一瀬 菊子	87	津 井	8月20日	南 雅雄	68	賀 集	8月29日	原 信己	86	津 井	9月5日
榎本 和義	68	潮美台	8月20日	秦 時男	84	榎 列	8月30日	原 さわ子	92	阿那賀	9月7日
大住 修身	73	松 帆	8月20日	池田 和幸	78	市	8月31日	榎本 和馬	73	阿 万	9月8日
藤岡 隆	88	市	8月20日	松本 全晴	56	倭 文	9月3日				
三木田 健	70	松 帆	8月21日	三善あさ子	87	北阿万	9月3日				

令和2年9月13日までの申出分(敬称略)

※この欄への掲載を希望する人は、届け出のときに窓口へお申し出ください
※フォントの字形により戸籍記載氏名の字形と異なることがあります

出生 はじめまして、すこやかに

赤ちゃん	性別	保護者	地区	出生日
森 武蔵 ^{たけぞう}	男	佳 明	広 田	8月3日
細川 海吏 ^{かいり}	男	恭 範	八 木	8月4日
生田 風助 ^{ふうすけ}	男	定 良	広 田	8月5日
奥野 瑤一 ^{よういちろう}	男	嘉 一	榎 列	8月5日
土居 優史 ^{ゆうしろう}	男	良 成	八 木	8月5日
山田 煌 ^{こう}	男	純 平	大阪府	8月6日
嶋根 叶愛 ^{のえる}	女	雅 弥	賀 集	8月8日
河西 真凛 ^{まりん}	女	貴 久	神 代	8月10日
山田 弦 ^{ゆずる}	男	卓 也	神 代	8月10日
宮本 燈史 ^{あかし}	男	勇 也	市	8月11日
桐原 海昇 ^{かいしょう}	男	健 太	福 良	8月13日
西山 昊志 ^{こうし}	男	悦 人	灘	8月14日
里深由依 ^{ゆい}	女	翔 耶	市	8月15日
北岡 鈴菜 ^{すずな}	女	学 志	志 知	8月16日
北川あかり ^{あかり}	女	忠 久	神 代	8月17日
波戸崎 咲 ^{さく}	男	達 也	広 田	8月17日
藤本 浩太郎 ^{こうたろう}	男	誠 児	榎 列	8月17日
岩井 煌 ^{しずく}	女	佳 克	阿 万	8月18日
天津 楓乃 ^の	女	和 也	広 田	8月21日
榎本 佳歩 ^{かほ}	女	朝 洋	神 代	8月24日
興津 清翔 ^{きよと}	男	庄 吾	津 井	8月25日
池田 羽花 ^{はな}	女	剛	八 木	8月27日
福元 奏空 ^{かなた}	男	勝 博	八 木	8月30日
桑田 律 ^{りつ}	男	雄 矢	市	9月1日
榎本 朱莉 ^{あかり}	女	尚 文	広 田	9月2日
小濱 凜香 ^{りんか}	女	栄 樹	松 帆	9月4日
磯野 燈里 ^{あかり}	女	弘 直	広 田	9月6日



今年度 100 歳を迎える（右から）谷田さん、中田さん、吉田さん、的場さん

これからも元気で長生きしてね

市長が 100 歳を祝い訪問

今年度 100 歳を迎える高齢者をお祝いするため、9月2日、特別養護老人ホーム太陽の家で生活する、中田祥さん、谷田延子さん、吉田まさみさん、的場かずみさんのもとを守本市長が訪れました。市長は「これからお元気で頑張ってください」と一人ひとりに声をかけながら、祝い状と記念品を手渡して祝福しました。

谷田さんは「毎日楽しく暮らしています。4人みんなで 100 歳を迎えられてうれしいです」と笑顔で話していました。

美術館の作品に囲まれて

玉青館で心を癒すコンサート

コロナ禍で不安やストレスを抱える人が多い中、音楽や芸術を通して人々の心を癒せるようにと、8月23日、滝川記念美術館玉青館で「ミュージアムサマーコンサート」が開催されました。

コンサートでは、ピアノ講師伊藤美鈴さんによるソロ4曲と、玉青館のテーマソング「青い玉の館」を含むアンサンブル3曲を演奏。ピアノ、バイオリン、ギター、ウクレレの音色が美しいハーモニーを奏で、会場は癒しの空間に包まれました。

バイオリン奏者の益子侑さんは「演奏の機会が減っている中、あらためて音楽の良さを感じた。音楽を通じて人とつながれることがうれしい」と話していました。



バイオリンを演奏する益子さん、ピアノを演奏する伊藤さんら

歴史に興味を持つきっかけに

古代の生活を体験しよう

子どもたちに古代の生活様式を体験してもらい、歴史に興味を持ってもらおうと、8月16日に国立淡路青少年交流の家で「古代キャンプ」が開かれました。

古代キャンプは南あわじ市歴史を活かしたまちづくり実行委員会が企画し、小学3～6年生までの児童19人が参加しました。摩擦熱を利用した火起こしのほか、特製の矢を作ってイノシシ形の的を射たり、銅鐸のミニチュアを作ったりして古代の生活を体験。参加した児童らは「なかなか火がつかなくて難しかった」「オリジナルの矢を作るのが楽しかった」と話していました。



ひもを引いて木の棒を回転させ、摩擦熱で火を起こそうとする児童ら

戦後の淡路島にタイムスリップ

素浄瑠璃をライブでお届け

9月5日、素浄瑠璃の発表会「タイムスリップ お屋敷ライブ」が開催され、インターネットでライブ配信されました。

この発表会は、今夏に淡路人形座を退座し、農業の傍ら、後進の育成などの活動続ける鶴澤友吉さんが企画。戦後の淡路島を癒した素浄瑠璃の雰囲気届けたいと、友吉さんの自宅で当時の風景を再現して行われました。

この日は、3組が出演。4人の三味線奏者による演奏、栗林直輝さん、穂波さん、安奈さんの3兄弟による素浄瑠璃、友吉さんと92歳の原口輝夫さんによる素浄瑠璃が披露され、情感あふれる語りと、豊かな三味線の音色で、物語の世界が表現されました。

友吉さんは、「身近なライブが伝統文化に触れてもらえる機会になれば。地元の人に愛されて続けてきた浄瑠璃を、自分らしい形で継承していきたい」と話していました。



01



02

01 素浄瑠璃を披露する原口さん（左）と、友吉さん（右）。02 兄弟で素浄瑠璃を披露する栗林穂波さん、直樹さん、安奈さん（左から）

小学生らが「記者トレ」

聞く・伝える力を学ぶ



「記者トレ」の授業でメモを取りながらお互いにインタビューする子どもたち

自分の考えをわかりやすく伝える表現力などを学ぶ教育プログラム「記者トレー伝える力育てますー」の授業が、8月29日と9月12日の2日間、国立淡路青少年交流の家で行われました。

記者トレは、毎日新聞社が東京理科大学の監修のもと開発。新聞記者が取材経験から得た、論理的思考力・表現力・コミュニケーション能力を身につけるためのプログラムとなっています。

授業には、小学5・6年生9人が参加。1日目には、講師となったアナウンサーの遠藤萌美さんから「相手に興味を持って」「読む人の立場になる」など、インタビューするときや文章を書くときのポイントを教わりました。その後、2人1組になってお互いのインタビューに挑戦。子どもたちは相手に質問し、聞き取った内容をまとめて記事を作成しました。

また、2日目の授業では、新聞記者が添削した自分たちの記事を確認したり、見出しの付け方について学んだりしました。

オクトーバー・ラン&ウォーク 2020

「オクトーバー・ラン&ウォーク」では、スポーツの秋・10月の1カ月間の走行・歩行距離を競います。個人ランキングのほか、全国自治体対抗戦もあります。全国1位をめざして頑張りましょう！



日程 10月1日(木)～31日(土)

参加方法 指定アプリをダウンロード(無料)。詳しくは二次元コードから同イベントホームページをご覧ください。

☎ 体育青少年課 43-5234

大会事務局

✉ october@runners.co.jp



マイナンバーカードで便利！ 証明書をコンビニで取得できます

マイナンバーカードを利用して、住民票の写し等の証明書をコンビニエンスストア等のマルチコピー機で取得できます。

コンビニ交付では、

- 毎日 6:30～23:00
※ 戸籍のみ 9:00～17:00
年末年始・メンテナンス時を除く

- 全国5万店舗以上のコンビニで
- 窓口より手数料が100円お安く
- 簡単な操作ですぐに

※ 4桁の暗証番号(利用者証明用電子証明書)が必要
証明書を取得できます。

◆コンビニ交付で取得可能な証明書

住民票の写し、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書、戸籍全部(個人)事項証明書(※南あわじ市に本籍がある人のみ。本籍が市外の場合は本籍地の市区町村にお問合せください)、市県民税(非)課税証明書(※現年度のみ)

なお、コンビニ交付と同様のサービスが利用できる端末を市役所窓口および市民交流センター(広田・湊・津井・福良・阿万・沼島の6カ所)にも設置していますのでご利用ください。

☎ 総合窓口センター 43-5212



～歩いて喜らせるまちづくり～ 「どこでも市役所プロジェクト」すぐそば☆安心まどぐち

■地区公民館に高齢者の「出張相談窓口」を開設します

高齢者の在宅生活での心配ごとの相談を、お近くの地区公民館でできるよう、在宅介護支援センターの出張相談窓口を開設します。10月の開設は下表のとおりです。お気軽にご相談ください。

☎ 地域包括支援センター 43-5237

日程	開催場所
10月 7日(水)	西淡志知公民館
10月14日(水)	阿那賀地区公民館
10月16日(金)	神代地区公民館
10月23日(金)	阿万地区公民館
10月29日(木)	福良地区公民館

※受付時間は午前10時～午後4時まで。11月は沼島・丸山・三原志知・灘地区で開設予定

■市民交流センター窓口から市役所担当者につながります

市役所に行かなくても、窓口手続きの書類作成や、顔を見ながら相談ができる、ビデオ通話の実証実験を始めています。広田と阿万の市民交流センターに設置しています。困りごとの相談や、市役所で手続きする前に、話を聞きたいと思ったことなどにもご利用ください。

【利用例】

- ・自宅に届いた申請書の記入方法を教えてほしい。
- ・入院費用が高額になりそう
で困る。
- ・介護サービスを利用してみようかと思うけど、どうしたらいいか。

☎ 市民協働課 43-5244

